

第1回自然史・歴史講座「漂着物と石井忠先生の思い出」



令和8年3月28日に古賀東中学校1階に「民俗資料室」「漂着物展示室」「考古学図書室」がオープンしました。そこで、第1回自然史・歴史講座として、記念講演会を開催します。

「漂着物と石井忠先生の思い出」をテーマに、市立歴史資料館元館長で漂着物学の創始者である石井忠先生と漂着物について、現在の漂着物学会の会長である道田豊さんからお話しいただきます。

※石井 忠^{いししい ただし}（1937-2016年）

中学、高等学校教諭、九州産業大学非常勤講師を経て、古賀市立歴史資料館館長（2000～2013年）となる。福岡県文化財保護指導員、福岡市文化財保護審議会委員も務める。2001年、漂着物学会を設立し、初代会長を務める。

※道田 豊^{みちだ ゆたか}

東京大学特任教授。現在、漂着物学会の第三代会長を務める。
また、日本人初のユネスコ政府間海洋学委員会（IOC）議長に選出された経験をもつ。

■第1回自然史・歴史講座「漂着物と石井忠先生の思い出」

日程：令和8年5月31日（日） 14時から（開場13時30分）

会場：古賀市立古賀東中学校 体育館（古賀市筵内564-1）

持参物：スリッパなどの上履き、下履きを入れる袋

講師：道田豊氏（現漂着物学会会長）

定員：100名、申込不要

※当日取材・撮影可能。

【問い合わせ先】

古賀市立歴史資料館（古賀市教育委員会文化課）

担当：杉村

電話：092-944-6214